

平成 29 年 10 月 4 日

弾道ミサイル発射に係る Jアラート等を通じた緊急情報発信時の対応

兵庫県立播磨農業高等学校

	緊急情報発信時	発令後の対応	安全の確認方法
在宅中	・ 自宅待機	・ 安全の確保が確認できるまで自宅待機 ・ 安全の確保が確認できれば登校	テレビ・ラジオ・インターネット等を通して、情報収集に努め、安全の確保等について確認 (確認事項の例) ・ ミサイルの飛翔方向、着弾場所 ・ ミサイルの着弾や落下物の有無 ・ 学校、通学路等の被害の有無 等
登下校中	・ 下記の行動例に基づき行動 ・ 公共交通機関乗車中等については当該機関の指示による	・ 安全の確保が確認できるまで安全な場所で待機 ・ 安全の確保が確認できれば登下校	
在校・在寮中	・ 下記の行動例に基づき、教師の指示に従って行動	・ 安全の確保が確認できるまで安全な場所で待機 ・ 安全の確保が確認できれば授業を再開、場合によっては下校	

* 緊急情報発信時の対応による遅刻は公認欠席とする。また、授業開始を遅らせる等の場合は、ホームページを通じて連絡する。

<ミサイルが落下する可能性がある場合にとるべき行動例>

活動場所の別	とるべき行動の例
屋外にいる場合	・ 近くの建物の中、又は地下などに避難する。 ・ 近くに適切な建物がない場合は、物陰に身を隠すか地面に伏せ、頭部を守る。
屋内にいる場合	・ できるだけ窓から離れ、できれば窓のない部屋へ移動する。

